

# 第3回 ふくやま不登校セミナー

わが国の児童生徒数は、少子化という社会問題によって年々減少を続けています。平成18年度の児童生徒数（10,796,723人）と平成28年度の児童生徒数（9,918,796人）を比較してみても、ここ10年間だけで877,927人という大幅な減少となっています。しかし、両年度における不登校児童生徒数はそれぞれ126,894人と133,683人となっており、児童生徒全体数の減少に反して増加しているのが現状です。

また、高等学校における不登校を理由とする長期欠席者数は平成28年度では48,565人で全生徒数の1.5%となります。（平成28年度「児童生徒の問題行動・不登校等生徒指導上の諸課題に関する調査」より）

不登校という問題が注目され始めてからかなりの年月が経ち、「学校に行かれない」あるいは「教室に入れない」といった子どもたちの動きは、社会的にも認知が広がり受容的な方向にもあります。また、不登校問題に関する様々な活動も増え、支援のあり方もいろいろと検討されてきました。しかし、不登校生徒の減少には至っていない現実があります。

私たちは、20年以上にわたり不登校生徒たちと関わってきた経験をもとに、地域の不登校問題の解決に対して少しでもお力になればという思いから、様々な情報を発信するとともに、子どもたちと関わる方々と共にこの問題に対して取り組んでまいりたいと考え、本セミナーを開催いたします。

## 第3回のテーマ

### 『不登校だった自分を振り返って、今話せること』

パネラー

**東林館高等学校卒業生**（現在社会人）

コーディネーター

**喜田紘平**（東林館高等学校理事長）

今回のセミナーは、現在は社会人として活躍をしている東林館高等学校の卒業生にお話しをうかがいたいと思います。学生時代に経験された様々な体験や思い、経験してきたことなど当時を振り返っての話しや、社会人となった今だから考えられることなどうかがっていきたいと思います。

今回は、東林館高等学校理事長の喜田紘平がコーディネーターとして登壇し、ディスカッション形式で進めてまいります。多くの方々のご参加をお待ちしております。

日時

2019年3月28日（木） 19時～20時30分

場所

まなびの館ローズコム 4階 大会議室（福山市霞町1-10-1）

対象：どなたでもご参加いただけます

主催：東林館高等学校

お問合せ：福山市光南町1-1-35 Tel.084-923-4543（予約不要）

参加は  
無料です